



岐阜北週報

7月

<input type="checkbox"/> 題字	永瀬 章	<input type="checkbox"/> 会長	永瀬 章	2017-2018 No.1682 17.7.19発行
<input type="checkbox"/> 例会	毎週水曜	<input type="checkbox"/> 副会長	前田 吉彦	
<input type="checkbox"/> 会場	岐阜都ホテル	<input type="checkbox"/> 幹事	西垣 康紀	
		会報委員長	安藤 重広	

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1681 回 例会 7/12 (水) クラブアッセンブリー (1) 事業計画 アシスタントガバナー訪問 担当：会長・幹事	第 1682 回 例会 7/19 (水) クラブフォーラム (1) 100万\$ 担当：出席委員会	第 1683 回 例会 7/29 (土) クラブアッセンブリー (2) ガバナー公式訪問 I・MA 分区合同 (26日繰り下げ) 担当：会長・幹事

会長挨拶



本日は岐阜 A 分区のアシスタントガバナーの箕浦様をお迎えしての今年度 3 回訪問をしていただきますが最初の訪問です。今までにも何度もお越しいただき、また、わが北ロータリークラブの親クラブである長良川ロータリークラブに在籍していらっしゃるから今までになくなじみの深い AG さんです。色々解らないところをお教えいただきながら、クラブ運営をしていきたいと思っております。本日もこの例会前にクラブ運営について 11 項目につきご質問を受けておりますが、やはり会員の増強と奉仕活動の実践だと理解しました。会長就任のあいさつでも申しましたが、この 10 年間で変化しているのは会員数が減少しているだけです。今年度ロータリーは変化を求められています。是非、会員増強を図り、新たな奉仕活動が行える準備態勢を確立したいものです。

会長挨拶 続き

後ほど、箕浦アシスタントガバナーから卓話を頂戴いたします。よろしくお願いいたします。さて、今年岐阜市は信長公岐阜入城・岐阜命名 450 年記念の年であり、色々な記念イベントが行われておりますが、いよいよ明日から市内各地が始まります。明日からみんなの森ぎふメディアコスモスでは信長公ギャラリーと題して CG を駆使した信長公の居館の再現などにより、450 年前にタイムスリップします。14 日からは、岐阜歴史博物館において、特別展 G I F U 信長展～もてなし人信長！？知られざる素顔と題し、日本初出展ルイス・フロイスの書簡写しなどが展示されます。今週の土曜日 15 日からは岐阜城「野外幻燈」と銘打って岐阜城、岐阜公園を舞台にライトアップ、ブラックライトによる企画など盛り沢山です。暑い日々が続きますがこの企画は夕方からです。夕涼みにお出かけください。

出席報告 (敬称略)

会員数：30名
 出席数：26/30名
 出席率：86.67%
 欠席者：4名 (出席免除2名 93.33%)
 来訪者：岐阜長良川 R・C 箕浦ガバナー補佐

会員表彰・委嘱状（敬称略）

・会出席受賞者

永瀬 章 会長・波多野 光裕 会員・
原尾 勝 会員・岡田 一二三 会員・
前田 吉彦 会員
おめでとうございます。

※別紙資料



・出席報告委員会



ニコニコBOX（敬称略）

箕浦 洋和 ガバナー補佐
：本日は、1回目のクラブ訪問です。これから1年間大変お世話になると思いますので宜しくお願いします。

永瀬 章：本日は、箕浦ガバナー補佐宜しくお願いします。

西垣 康紀：箕浦ガバナー補佐訪問ありがとうございます。

片桐順一郎：今期が始まりました。よろしく。

山口 八郎：本年度も宜しくお願いします。

竹村 博之：役員の皆様、1年間ご苦労様です。宜しくお願いします。

波多野光裕・林 隆行
：本年度も宜しくお願いします。

委員会・同好会報告事項（敬称略）

■クラブ奉仕委員会：前田 委員長
■出席委員会：森本 委員長会報
■広報委員会：安藤重広 委員長
■親睦交流委員会：林 委員長
■プログラム委員会：小泉 委員長
■会員増強委員会：谷田 委員長
■会員選考・職業分類委員会：安藤武司委員長
■ロータリー情報委員会：松野 委員長
■職業奉仕委員会：国井 委員長
■社会奉仕委員会：小森 委員長
■青少年奉仕委員会：榊原 委員長
■インターアクト委員長：波多野 委員長
■国際奉仕委員会：原尾 委員長
■R・財団委員会：河村 委員長
■山奨学委員会：片桐 委員長
■S・A・A委員会：岡田 忍 委員長
以上の方々が、年次計画書の各委員会運営方針に乗っ取りお話をしてくださいました。
明細は年次計画書をご査収下さい。

箕浦 洋和 ガバナー補佐 挨拶



2017-18年度国際ロータリー イアン H. S. ライズリー会長が、全ロータリーに発信したテーマの冒頭に「ロータリーとは何ですか？」の呼びかけがありました。皆さんは簡単明瞭に即答出来ますでしょうか？「ロータリーとはこれだ」「ロータリーとはこうすべきだ」と一刀両断に結論を出せる方法は、はたして何人おられるでしょうか？

全世界120万人、日本で8万9千人の会員がロータリーの理解の方法、考え方、価値観、立ち位置等でいろいろな解釈、答えが出てきます。私はまさにその答えの違いがロータリーであり、ロータリーが価値あるものと考えます。

しかしながら、その素晴らしいロータリーではありますが、近年アメリカ、日本、ヨーロッパ等においては会員数が頭打ちもしくは減少さえしています。社会・経済が成熟し、安定して

箕浦 洋和 ガバナー補佐 挨拶 続き

いれば人々は変化をあまり望まず、現状に満足しがちです。国際ロータリーは2016年手続き要覧にてこれまでより柔軟にクラブの例会、会費、奉仕活動、発展方法を各クラブが決定し、多くの女性や多様な人に門戸を開放し、将来を見据え変化して行こうとしています。

それには当然ロータリーの目的と4つのテストという理念はいささかなりとも揺るがないと信じますが、私どももその変化に対応しなければ今後の継続的なロータリーの成長は困難ではと考えます。

私は今後1年間各クラブと地区との連絡理解を深めるよう努めますが、事柄を私自身の中で出来る限り咀嚼・理解したのち報告し連絡できればと思います。誠に微力ではありますが、皆様方のご配慮・ご鞭撻のもと精一杯責務を勤めさせていただきますので宜しくご指導の程お願い申し上げます。

次回例会のご案内

第1683回 例会 7月29日(土)
クラブアッセンブリー(2)
ガバナー公式訪問
I・MA分区合同(26日繰り下げ)

担当者：会長・幹事

会報・広報 7月担当 安藤 重広